

日本共産党

# 西宮市会議員団ニュース

(発行) 日本共産党西宮市会議員団  
(2020.7.30 No.727)  
西宮市六湛寺町 10-3 (西宮市議会内)  
TEL35-3368 FAX・22-7815  
Eメール nmc30547@nishi.or.jp  
ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

## 2021年度予算要望書提出に向け懇談会を開催

7月26日、議員団と党西宮芦屋地区委員会主催で「2021年度予算要求懇談会」を開催。コロナ禍での要求をはじめ、防災、名神湾岸連絡線、待機児童問題、地域環境についてなど、様々な要求が出されました。

### ■コロナ禍での対応について

- ・育成センターは委託であっても市が責任をもって対応すべき
- ・新設されるPCR検査センターの情報をもっと明らかにすべき
- ・PCR検査を躊躇なく、もっと迅速にすべき
- ・民間病院の現状をつかみ、適切な支援をすべき

### ■防災について

- ・武庫川洪水時の避難所の対策を強化してほしい
- ・阪神武庫川駅のかさ上げを検討すべき

### ■名神湾岸連絡線について

- ・PM2.5等の汚染物質の測定局を今津と西宮浜に設置してほしい

### ■地域環境について

- ・神樹(ニワウルシ)という繁殖力の強い木が交通の視界を妨げるほど繁殖しているので除去してほしい
- ・西部工場(今津にある旧ゴミ処理場)解体時のアスベスト対策の徹底を

### ■その他

- ・危険な交差点に信号機を設置してほしい
- ・御前浜橋(はね橋)の開閉は中止すべき
- ・国民健康保険料の値下げを



皆様からいただいた要求をまとめ、8月31日に市長に「予算要望書」を提出する予定です。

## 豪雨への対応を－防災懇談会を実施

今年も九州や信州などで悲惨な豪雨災害が起きてしまいました。もはや日本全国どこで災害が起きてもおかしくない状況です。これらの現状を受け、7月15日、環境団体の方々と懇談を行いました。

懇談ではまず、先方から、防災対策として強化・検討すべき点について提案を受け、それを基に意見交換を実施。防災マップとにらめっこしながら、主に武庫川氾濫時の避難所のあり方などについて話し合いました。「とにかく避難所の開設のタイミングがわかりにくい」、「防災倉庫が1階にあったら意味がない」、「避難人口分の避難所がない。大型商業施設や大学等を避難所として活用すべき」、「自主防災会や自治会とのつながりを強化すべき」、「避難所への道しるべを設置すべき」など様々な意見が出され、議員団としてもとも勉強になりました。

この懇談会で出された意見も議員団で「予算要望書」にまとめ、市当局に要求していきます。

## 臨時議会が 開催されます

8月7日に西宮市臨時議会が開かれます。コロナ対策として国から約35億円の地方創生臨時交付金が西宮市に対し支給されることが決まり、それを原資としてどのような対策を行っていくかということが主題となります。議員団は有意義なコロナ対策が行われるようチェックしていきます。